

丸馳折版®Ⅱ型

- 広い底巾により、重量感あふれるデザインを実現します。
- 強度と経済性をバランスよく実現したもので、最も施工実績の多いタイプです。

丸馳折版®は三晃金属工業株式会社の登録商標です。

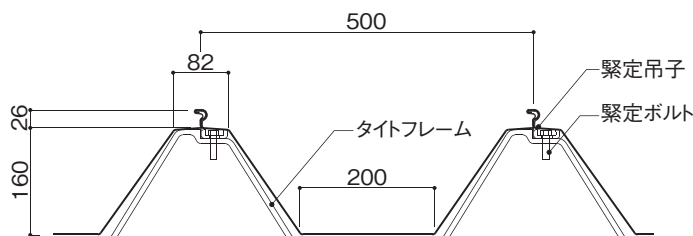


屋根30分耐火構造認定

- **FP030RF-0522-1 (1)**
 - ・ 各種めっき鋼板(厚:0.8、1.0mm)
 - ・ ポリエチレンフォーム裏貼り
- **FP030RF-0415-2**
 - ・ 各種めっき鋼板(厚:0.8、1.0mm)
 - ・ ステンレス鋼板(厚:0.8mm)
(フェライト系のみ)
 - ・ 無機質高充填フォーム裏貼り
- **FP030RF-2032-1**
 - ・ 各種めっき鋼板(厚:0.8、1.0mm)
 - ・ 無機質ガラス繊維シート裏貼り

※ 金属板の鋼種、裏貼り材の種類などにより耐火認定番号が異なります。
詳しくはお問い合わせ下さい。

標準断面図



断面性能

(鋼板)

板厚 mm	単位重量		正曲げ		負曲げ	
	kg/m	kg/m ²	I×cm ⁴ /m	Z×cm ³ /m	I×cm ⁴ /m	Z×cm ³ /m
0.8	4.94	9.88	573	69.8	400	35.1
1.0	6.14	12.28	735	90.1	588	53.6

※単位重量はアルミ亜鉛合金めっき鋼板(ガルバリウム鋼板)の値を採用しています。
※断面性能は、JIS A 6514曲げ耐力試験に基づいて算出した数値です。

使用材料と板厚

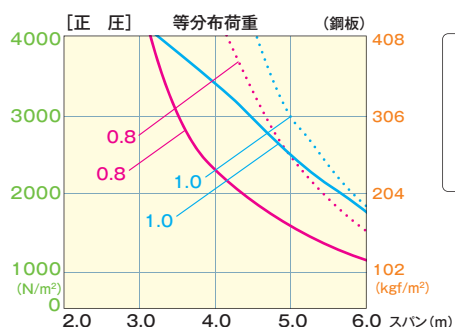
アルミ亜鉛合金めっき鋼板 カラーアルミ亜鉛合金めっき鋼板 フッ素アルミ亜鉛合金めっき鋼板	0.8・1.0	カラーステンレス鋼板 ※材質はお問い合わせ下さい。	0.8
NS耐酸被覆鋼板	0.8・1.0		

[単位:mm] ※上記以外の材料についてはご相談下さい。

使用条件

勾配	3/100以上 (3/100未満の緩勾配についてはご相談下さい。)
自然曲げ半径	R≥500m
カービング加工	R≥40m
ラジアル加工	R≥450mm

許容梁間



※上図は屋根材の曲げ応力度、たわみ量及び、緊定部耐力に基づくグラフです。
※耐火認定上の許容梁間についてはご相談下さい。

